

各セクションの報告・情報

THE : 現場

たまり場ぱれっと

ひさぶ たいかい
~久しぶりのティーボール大会!~

4月1日。ぱれっとティーボール大会が代々木大山公園グラウンドで4年ぶりに開催されました。1日中晴れていて、少し体を動かすと汗が出てくるくらいの程よい陽気でした。エイプリルフールの開催でしたが、そこには嘘のない熱気がありました。

●ティーボールってなに?

ティーボールは野球に似ているスポーツで、グラウンドも野球に似ていますが少し塁の間が短くなっており走りやすくなっています。また、ピッチャーの投げる球を打つのではなく、ティーにボールを乗せ、それを打ちます。ボールも柔らかめで当たっても痛くありません。

●当日の様子

今回は感染症対策として、昼食の時間を設けずチームごとに隙間時間を見つけて休憩と軽食をとって、今までは1日をかけて行なっていた大会をお昼過ぎに終わる様に工夫をしました。

今大会は8チーム、121名が選手として出場しました。ぱれっとから2チーム、同じ渋谷区内の作業所である、ふれんどチーム、ワークささはたチーム、そしてぱれっとのティーボールクラブのビーバーファイターズ、たまり場ぱれっと有志のチームの宇宙戦艦ヤマト、少年野球チームの渋谷レッドソックス、本町ヤングスターズで、老若男女ごちゃまぜの幅の広い大会になりました。



【当日の様子】

「久々に思いっきり運動した〜」「体を動かすと気持ちいいね!」といった声がよく聞こえてきました。僕もそうなのですが、初めてティーボールをやる人も沢山いて、経験者の人たちがルールなどを優しく教えてくれました。小学生から高齢者まで、障がいの有る無しも関係なく、全力でぶつかれるとても楽しいスポーツでした!

●優勝おめでとう!!

大会は2ブロックに分かれて順位を決めたので優勝チームは2チームになりました。白熱した試合を勝ち抜いて優勝したのは、ビーバーファイターズと渋谷レッドソックスでした!おめでとう!

ビーバーファイターズの扇山さんは「何回か参加してるけど初めての優勝だったので嬉しかった。最初は相手にリードされてヒヤヒヤした。逆転できてうれしかった」と語ってくれました。

優勝チームにはおかし屋ぱれっとの人気クッキーである「みつくすクッキー」と、表彰状、トロフィーが贈られました。(いのうえ)

おかし屋ぱれっと

～2023 シブヤフロント
キックオフ!!～

昨年度、富士フィルムビジネスイノベーション株式会社賞を受賞することができたシブヤフロント、いよいよ今年度の製作活動もスタートしました！4月12日に桑沢デザイン研究所に通う学生さん達と渋谷区内の福祉施設が集結し、施設側が自分たちの施設の特徴や活動内容を学生さんにアピールし、学生さん自身と一緒に取り組みたい施設を決めてもらうという新しいマッチング方法でした。当日の発表で河合さんと竹森さんと私がプレゼンをした結果、今年度ぱれっとチームを担当してくれる学生さんは“楽さん”という男性に決まりました。早速19日に実際にぱれっとに来ていただき、たった数時間でメンバー達と打ち解けていました。今年はどうな作品と一緒に生みだせるのか今からドキドキしています！（まつもと）

ぱれっとホーム

～還暦祝い～

4月は佐藤晴彦さんの還暦のお祝いをしました。赤いちゃんちゃんこを着て写真を撮りました。入居者の皆さんも一緒に、和やかな雰囲気でお祝いしました。佐藤さんに



感想を伺いました。「赤いちゃんちゃんこが着られて嬉しかったです！」。本当におめでとうございます！

（いいやま）

ぱれっとインターナショナル・ジャパン (PIJ)

～動き始めた国際協力～

コロナ禍でほとんど活動が出来ていなかった国際協力部門が、世界的な規制の緩和に伴って少しずつ動き出しています。モンゴルからの研修生受け入れプログラムは、今年中の実施を目指して、その可能性を再検討するオンライン会議を企画、さらにネパールからも以前、障がい者の就労支援に関して、クッキー作りのアドバイスを求める要請が入っており、近々現地の進み具合を伺うオンライン会議を予定しています。そしてぱれっとが1999年から10年間に渡って現地でクッキー工場を運営したスリランカともコンタクトを取り、情報交換とともに、現地スタッフとのオンライン研修を模索するなど、国を越えた交流が少しずつ再開されてきています。（みなみやま）